

## 新型コロナウイルスの拡大防止に伴う練習会自粛のお願い

県弓連の皆様には、平素から弓道の発展普及にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて本年に入って新型コロナウイルスの拡大に伴い、3月には中央審査・連合審査の中止だけでなく、地連審査も中止・延期の検討を行ってきました。さらに全弓連からの協力依頼に基づき、4月・5月の県連行事開催の自粛を行っているところですが、今月7日の安倍首相による緊急事態宣言を受けて、県連医科学委員の藤本先生から、以下の助言をいただきました。

このことの重大性を考慮し、各支部・団体におかれましても特別な事情のある場合を除いて、当面5月6日まで練習会開催の自粛をお願いしたいと思います。

ご不便をおかけすることとは存じますが、皆様のご協力をお願いします。

令和2年4月10日

奈良県弓道連盟 会長 西中正

奈良県弓道連盟医科学委員 藤本眞一先生からの提言

(藤本先生：大和橿原病院名誉院長)

新型コロナウイルス感染が急速に流行・拡大し、いつ感染爆発が起こっても不思議でない状態になっています。政府も4月7日、ついに緊急事態宣言を7都府県に発表しました。

奈良県は大阪府に隣接し、沢山の人が毎日大阪に通勤しています。大阪府・兵庫県の出来事は他人事ではありません。政府の専門家会議は、今後、各人が他人との接触を7、8割減少させなくては、この難局を乗り切れないとしています。

そこで、大変心苦しいのですが、医科学委員として、奈良県弓道連盟会員の生命、安心、安全を守るため、一般の練習会を当面自粛すべきと提案させていただきました。皆様のご理解をお願い致します。